

### 校外研修(1年生)

10月4日

自然史や自然科学に対する興味・関心を高めるために、理数科1年生が北九州市立いのちのたび博物館に訪問しました。博物館では、普段見ることのできないバックヤードの見学、化石発掘などを体験することができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

博物館に行くだけでは知ることができないバックヤードを見ることができて、とても楽しかったです。展示されている物が、全体の1%くらいで、99%がバックヤードに置かれていることに驚きました。学芸員さんは、展示物の整理などをされる方だと思っていましたが、自ら調査に行くこともあるということを知ることができました。化石発掘体験では、きれいな化石を掘ることができたので、嬉しかったです。

1年 上野 心花(枝光台中学校)



今回の校外研修では、化石を発掘したいバックヤードを見学したりと、普段では体験できないことを体験させていただきました。化石発掘では、なかなか化石が見つからず苦戦しましたが、なんとか発見できました。バックヤード見学では、資料室や剥製などがあり、とても興味深かったです。研修後に、いのちのたび博物館を見学すると、今までとは違った目線から楽しむことができました。

1年 内山 嘉人(洞北中学校)

今回の校外研修で、学芸員の方から、学芸員になる方法や普段のお仕事についてのお話を詳しく聞くことができました。その後、通常は入ることのできない、バックヤードを見せていただきました。バックヤードにはとても大量のサンプルが置いてあり、見ていて楽しかったです。化石発掘体験では、約30万年前の化石を見ることができ、とても貴重な体験でした。また、研修後に博物館を見まわると、八幡高校が寄贈した石が展示されていて、驚きました。

1年 大山 楓己(本城中学校)



私は今まで露頭のような大きい地層しか見たことがなかったので、化石発掘体験では、1mmもないような細かい地層が重なっているのには驚いた。石を割る前は、そこに植物の化石があることがまったく分からなかった。今回割った石のような地層が多く重なっているところには、意外と化石が眠っているのかもしれないと思った。バックヤード見学では、資料を守るために殺菌・殺カビをしていたり、標本の種類によって保管室の温度・湿度を調整していたりと細かな注意をはらって大切に保管されていることが分かった。

1年 大和 由依(水巻中学校)

日頃見ることができない裏側を見ることができたので、いつもと違う視点から、いのちのたび博物館を見ることができて楽しかったです。化石発掘を初めてして、金づちでたたく向きや植物の化石の区別の仕方など新たに知ることができてよかったなと思いました。今日習ったことを思い出しながら、また博物館に行こうと思いました。

1年 藤田 美羽(木屋瀬中学校)



### 教科科目横断型授業(1,2年生)

1年生

「スポーツが経済に及ぼす効果」

10月24日

保健体育科・地歴公民科

スポーツをする・みる・支える・知るの中で「する・みる」に重点を置き、スポーツが経済にどのような影響を与えているか考察し、理解を深める



2年生

「気候変動」

10月30日

理科・地歴公民科

地球温暖化が止まりそうにない現状を科学的に解説し、将来予測される食糧問題にどう適応するかを地理的視点で考える



2年生

「ウミホタルの生物発光について」

11月8日

理科(生物・物理)

酵素反応の1つである生物発光の種類と発光原理を知るとともに、ウミホタルの発光実験を通して、生物学的な内容から物理学的にエネルギーと光について理解する



#### <感想>

・発光はエネルギーを電磁波として放出することだということを知りました。また、励起状態と基底状態という新しい言葉の意味も知ることができました。生物と物理の2つの視点から「発光」について考えることができ、面白かったです。  
・ウミホタルの発光実験を通して化学発光を観察し、物理の視点から熱放射と化学発光の仕組みを考えることができ、物理と生物での横断授業の楽しさを感じることができた。

#### \*その他にも

1年生 「喫煙・飲酒のパッケージ等の海外との比較」保健体育科・英語科など、様々な教科科目横断型授業が行われています。